

アプリケーションカタログ

化粧品中の塩素イオンの定量

関連業界	:	化粧品・石鹸
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	JIS K 8150-2006

1. 概要

化粧品中の塩素イオン測定は、「JIS K 8150-2006塩化ナトリウム（試薬）」を参考に、電位差滴定法により0.1mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

硝酸銀溶液の滴定量から塩素イオンの濃度を算出します。

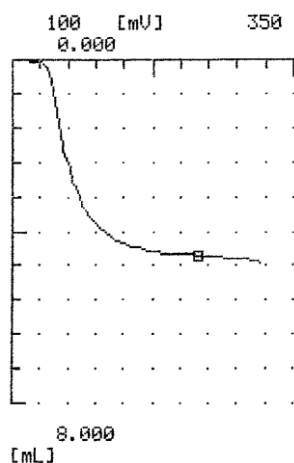
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：STD）
電極	:	複合銀電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 硝酸銀溶液（f=1.006）
滴定溶媒	:	純水

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	採取量 (mL)	滴定量 (mL)	塩素イオン 濃度 (%)
1	2.0015	4.5689	0.8152
2	2.0030	4.5705	0.8149
平均			0.8151

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>